

第2回米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会の概要

- 開催日時 平成26年12月8日(月) 1330～1430
- 場 所 京丹後市役所峰山庁舎 205会議室
- 出席者 **【京都府】** 総務調整課長(総務部副部長代理)、丹後広域振興局長
【京都府警察本部】 警備部理事官(警備第一課長代理)
【京丹後警察署】 警備課長(京丹後警察署長代理)
【京丹後市】 副市長
【地域住民代表】 京丹後市区長連絡協議会会長
京丹後市区長連絡協議会幹事
京丹後市防犯委員会会長
京丹後市交通安全指導員会会長
京丹後市女性連絡協議会代表
京丹後市女性連絡協議会副代表
京丹後市袖志区長
京丹後市尾和区長
【米軍経ヶ岬通信所】 経ヶ岬通信所司令官代理
【航空自衛隊経ヶ岬分屯基地】 副隊長(第35警戒隊長代理)
【近畿中部防衛局】 企画部長、管理部長、京丹後現地連絡所長

- 説明事項 I 経緯及び現状
 - 1 本格運用開始までの流れ
 - 2 現状
- II 電波等の安全・安心(環境調査)
 - 1 これまでの環境調査の実施状況
 - 2 今後の調査予定
- III 住民の安全・安心
 - 1 居住地の状況
 - 2 米軍人等の配置状況
 - 3 集団通勤の状況
 - 4 自動車運転教習
 - 5 基地周辺の渋滞緩和策
- IV 雇用・振興策・地元交流
 - 1 地元雇用の状況
 - 2 交流事業の計画
 - 3 生活・産業への影響に対する対策

○出席者の意見等の概要

(1) 騒音対策

【意見要旨】

発電機騒音対策については、発生直後の10月下旬から早期実施を求めてきた。米軍も防衛省も騒音の状況把握に努め、対策を講じているところ、吸音パネルの設置後には、屋内において騒音が軽減されていることが実感できた。しかしながら、屋外では騒音が

聞こえていることから、自然の音に近づくよう、万全な対策が速やかに実施されるよう強く要請する。

【回答要旨（近畿中部防衛局）】

発電機騒音については、日米双方が早急に改善を講じる必要があると認識しており、自然の音に近づくよう、今後も日米が連携して更なる対策を講じていく。

(2) 交通安全対策

【意見要旨】

複数件の交通事故が発生している。安全運転の徹底を求める。

【回答要旨（近畿中部防衛局）】

27年1月には冬季の積雪・凍結といった地元の特性も踏まえた交通安全講習会を実施予定である。引き続き、警察と連携して交通安全講習などに取り組んでいく。

(3) 軍属の居住地

【意見要旨】

軍属の居住地について色々な憶測や噂が流れている。良き隣人として接していきたいと考えており、正確な情報が共有されるよう配慮願いたい。

【回答要旨（近畿中部防衛局）】

軍属の居住地については、現在、京丹後市からの要請期限である平成27年3月末までに決定すべく鋭意取り組んでいるところであるが、米側の所要数を満たすには、賃貸住宅の新規建設が必要な状況である。調整状況については、適切に情報提供していく。

(4) 工事関連

【意見要旨】

休日に工事を行う場合は、今後も地元区長への事前説明を行い、了解の上で実施すること及び景観への配慮を求める。

【回答要旨（近畿中部防衛局）】

経ヶ岬通信所の建設工事は、これまで説明してきたとおり、日曜祝日には行ってこなかったが、天候不順による遅れが生じたため、地元区長等の了解を得て、9月から10月の間の5日間に限定して実施したところである。また、景観については、可能な限り周辺環境に溶け込むよう配慮している。

以 上